



市長室だより

連携を成熟させる3期目に

引き続き4年間、市政を担うことになりました。地方創生が叫ばれる今、人口問題や交通インフラ、観光振興などの課題は単独では限界があります。これらの諸課題に取り組むためには、関係のある他市との「広域連携」が不可欠となってきます。スケールメリットを生かしてこそ、課題を解決できることがあります。

現在、安来市が大きく関わっている主な連携には、「島根県市長会」、「中海宍道湖大山圏域市長会」、そして「鉄の道文化圏推進協議会」があります。県市長会では、8市長が共同で地方特有の問題に対して国や県への政策提言・要望活動等に取り組んでいます。圏域市長会（安来・松江・出雲・米子・境港市）では、日本海側にある都市圏の中でもこの圏域に高い潜在力があることから、構成各市が有する特徴的な資源や優位性を生かした連携を深めています。

鉄の道文化圏推進協議会（安来・雲南市・奥出雲町）では、兼ねてから目指していた日本遺産認定が昨年、決定しました。今後は、「たたら」という共通のキーワードで観光や地域振興に結び付けていかなければなりません。

次世代に引き継げる豊かで活力ある安来にするためには、安来市が存在する県や圏域全体の発展を目指していく必要があります。引き続き広域連携でも諸課題に取り組みながら、安来市政を運営していきます。

市長短信



◀初登庁で職員に迎えらる近藤市長（安来庁舎玄関）。

どげなかわ

2016 12月号

もくじ



- 2 市長室だより
- 3 市政トピックス
- 4 市議会臨時会の市長所信
- 10 特集
知っていますか？
認知症
- 12 ハローワーク安来から
- 13 特殊詐欺に注意
- 14 たうんとぴっくす
- 16 入園（所）児童募集
- 19 水道料金の改定②
- 20 連載：日本遺産、加納美術館
- 21 新着図書の紹介
- 22 「ジョーホーの森」各種お知らせ
- キラリ光る☆地域（裏表紙）

別刷 市民カレンダー

12月の行事／日曜日・祝日診療など

今月の表紙

「込められた平和への願い」

10月22日に行われた平和の集い。夕刻になると、市内の小学生や地域の人が、平和への願いを込めて作成した1500基のあんどんに一斉に灯がともされました。あんどんは皆さんの思いのように、やさしい光りを放ち、会場をあたたかく包みました。

撮影日／10月22日 場所／広瀬町布部

